

出産報告

工事部 岡野主任
第一子(伊純ちゃん)ご誕生!



<一言コメント>がんばります!!

工事部 中西所長
第三子(美月ちゃん)ご誕生!



<一言コメント>
6月13日に待望の第三子が生まれました!子育てが大変そうですが、これから頑張ります!

春の新入社員

工事部 上田 碧輝



四月より森長工務店に入社しました上田です。まだまだ未熟ですが、1日でも早く皆様の力に少しでもなれるよう頑張りますのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします!!

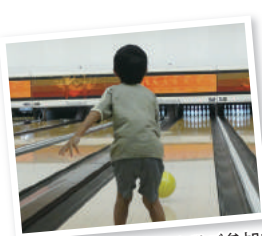
安全衛生協会主催 第2回 ボーリング大会

7月23日(土)に、昨年ご好評をいただいた安全衛生協会主催のボーリング大会を開催しました。

今年は第2回の開催となりましたが、参加人数が、昨年より大幅に増加し沢山の協力業者様にご参加いただきました。その数なんと…参加総数262名♪(しかも本社営業や総務はスタッフとして参加したので総数に含んでおりません。)スタッフを含め、約280名程でボーリング会場の新大阪イーグルボールを全レーン貸切にし、昨年以上の大盛り上がりとなりました。



個人賞受賞者上位6名勢ぞろい!



ご家族にも多数ご参加いただきました!



元気よく!選手宣誓!



伊藤営業主任がリーダーのチームがチーム優勝!



全チーム一斉に緊張の1投目~

ゲームもこれだけの人数が集まると、マイボールをご持参の方もおられたり、首位争いは熾烈さを極めました。特に上位6名の方の成績は素晴らしい結果でした。建設業は普段、現場単位での業務となり本社や現場、職人さん達との交流はほとんどありません。そんな中、お会いする機会が少ない方々とも打ち解け合い、当社の会社の雰囲気も伝わるこのようなイベントは貴重な機会です。第3回も開催予定ですので、今後も協力業者様との良好な関係を築く場にしていきたいと思ひます。



閉会后、第3回に向けて前部長の1本締め!

70周年を迎えて



私たちの祖先を両親、祖父母、曾祖父母というように20代遡っていくと、祖先の数は2,097,150人になります。一代を30年とすると600年になりますが、その間、これだけ多くの人が私という人間に命をつないでくれたのです。飢饉や戦、疫病の流行も頻繁にあり、現代よりもっと多くの困難があったことでしょう。そんな時代を、誰一人欠けることなく、くっけて平坦ではなかったはずの人生を生き抜いてくれたのです。

そのお陰で私は今ここにいる。そう思い至ると、私の人生は決して私だけの人生ではないことが見えてきます。祖先たちのものでもあり、同時に子孫たちのものもあって、そのつながり命を今私たちは預かっているのです。

それは会社についても同じことです。今私たちがいろんな課題を抱えているように、先輩たちも多くの課題を抱えてきたに相違ありません。実績もなく何の信用もなかった創業期には、山積するもっと多くの問題に直面していたことでしょう。しかし、先輩たちがそれらを克服し解決してきたからこそ、今の森長工務店がある。そう考えると、森長工務店も私たちだけのものではないことが分かってきます。先輩た

ちのものでもあり、これから入社してくる後輩たちのものでもあるのです。

核家族化が進み、行き過ぎた個人主義が蔓延する現代は、当たり前の人と人とのつながりが、ともしば見えなくなりがちになります。ここに書いた縦の人のつながりだけでなく、今現在の横の人のつながりにも、私たちは支えられて生きている。そのことに時々でも思いを寄せれば、生き方は変わってくるし、仕事の仕方も変わってくる筈です。そんな70年の歴史の重みを、皆で改めて共有することに70周年の意味があると思っています。



代表取締役 森長 敬

森長工務店の旬の
情報をお届けします。

MORINAGA PRESS

第12号
2016年10月

目次

- 巻頭メッセージ P.1
- お客様訪問 P.2
- 70周年記念特別インタビュー P.2~4
- イベント情報・竣工だより P.5
- 進行中現場・注目記事 P.5
- ボーリング大会・社員報告 P.6
- その他

竣工だより

フォルクスワーゲン堺おとり
新築工事



設計者: WARP creative caster system
完成日: 2016年7月
構造・規模: S造・2階
施工床面積: 1,105.98㎡

守口市新庁舎 整備工事



設計者: (株)ユニバサル設計
完成日: 2016年2月
構造・規模: SRC造・10階
施工床面積: 29,634,86㎡

常翔啓光学園中学校・高等学校1,2号館等
改修工事



設計者: (株)服部建築事務所
完成日: 2016年3月
構造・規模: RC造・7階、地下1階
施工床面積: 18,045.36㎡

進行中現場

- 神津小学校増築その他工事
- 東淀工業高等学校増築その他工事
- 花園北マンション新築工事
- (仮称)都島北通1丁目マンション新築工事
- (仮称)守口浜町マンション新築工事
- 大阪府動物愛護管理センター(仮称)新築その他工事
- 茨田大宮第1住宅3号館建設工事



市制70周年を記念した 守口市新庁舎整備工事 いよいよ竣工!!

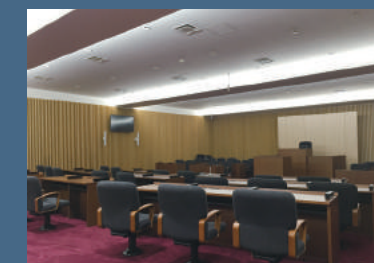
注目記事

今春から工事を開始した守口市新庁舎整備工事が、いよいよ竣工を迎えました。旧三洋電機守口第一ビルが新たに新庁舎として生まれ変わることになります。

本来の基本方針が、必要最小限の改修費用で早期に開庁するというもので、約半年間という短工期でした。また、「使えるものは使う」方針もあり高度なテクニックとスピードが要求されました。

短工期とはいえ、耐震補強・議場改装・エレベーター新設・防災セキュリティ・中央制御システム他、などの多くのゾーンをできる限り並行に工事進行したと担当所長の倉盛が解説しています。

守口市新庁舎開庁記念パレードが10月30日に開催される事が決定しており、無事にお引渡し出来たことで、ひとつ役目を終えました。



MORINAGA PRESS 第12号 2016年10月

編集後記

MORINAGAPRESS第12号編集にあたりご協力並びにご支援いただきました皆様へ感謝申し上げます。世間ではオリンピックイヤーでリオ・オリンピックの熱狂もあり、さらに連日の真夏日の暑さもあり、まさに熱い暑い(笑)夏になりました。そんな中、当社は今年で70周年を迎えました!!
今号は70周年を記念しまして、森栄会協力業者の皆様を代表し4名の方にインタビューをさせていただき記事にしております。興味深いエピソードも多数ありましたが紙面の関係上、割愛させていただいております。
お客様訪問では保育園の園長をされている長村様にご登場いただきエピソードとコメントをいただいております。今号が皆様のお手元に届く頃には朝晩も冷え込んでくると思いますので体調管理に気を付けて頑張らしましょう!(編集担当:営業部)

株式会社 森長工務店
〒535-0003
大阪市旭区中宮 1-1-11
TEL.06-6952-3331
FAX.06-6953-5631
www.morinaga-net.co.jp



社会福祉法人 恵裕会 第二光の峰保育園
園長 長村昌一様

第二光の峰保育園は、昭和五十四年四月一日に開園し三十八年を迎えました。保育理念に、「私たちは、子供たち一人ひとりを見つめ、自然とのふれあいを通して、生命のつながりの大切さと感謝の心を育み、やすらぎの場を提供し続けます。」と掲げられています。自然と触れ合い機会が少なくなってきた中、自然と触れ合い経験できない事を行い、子供たちの視野を広げると共に、地域に根差した保育を行っています。

にどうすれば良いかを考えて行きたいと思っ
ています。
施工していただいた森長さんには保育園の想
いを汲み取ると共に、子供たちのことも考え施
工していただいた事に深く感謝しています。園
児が使う書庫も、大きな扉を付けるよりも子供
の高さの扉にする事で、子供だけの空間を作
れるといった創意工夫をしていただきました。
子供たちを始め職員一同、森長さんの思いが
詰まった保育園を大切に、一つでも多く子供
たちとの思い出になる様に励んで参りますの
で、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。



70周年記念 特別インタビュー



株式会社 濱平建設
社長 濱平 政行 様
(型枠工事業)

当社との出会いのきっかけ

森長さんのお付き合いは、父が二十六歳で鹿児島から大阪に出てきて、型枠大工として働き出した頃に会ったと聞いております。その後、父は独立し濱平建設を創業しましたが、その当時からご臈肩にさせていただいております。

記憶に残っている現場は

父には印象に残っている現場が

あります。それは、城東区関目の公団住宅建設工事においてのことです。大規模な集合住宅の現場であり、建設会社も森長さんを含めて数社が請負っていました。その中で、型枠工事の精度が高いとの評価をいただき、公団から表彰されたことです。森長前会長(当時社長)からも感謝され、大いに祝っていました。

私にとつては、前年に本社建て替えプロジェクトで仕事をさせていただいたことが、大変うれしかったです。

当社に共感をお持ちの点は

ございますか

私が、常々森長さんに共感を感じていることは、家族的な「社風」です。建設現場でも同じですし、森長社長をはじめ森栄会(協力業者



今後の当社への要望・期待

今後のことですが、森長さんとともに、仕事をしていく中で一番大

切にしたいことは、やはり「建設現場の安全」についてです。安全確保のためにするべき活動について、社員の皆さんとともに、徹底していきたいと考えております。



株式会社 マゴメ
社長 馬籠 昭一 様
(木工事業)

当社との出会いのきっかけ

私の父が、二十八歳の時と聞いています。今から遡ると五十七、八年になると思います。その時代は水野組の傘下に父がおりました。みな、九州からの出稼ぎの人たちでした。九州の宮崎ですので、森長工務店の籠さん、出水さん、倉盛さんと同郷という事で若い時から親切にしてくださいました。

当社との思い出や記憶に残っている現場は

思い出深い現場は、二十年くらい前の、枚方の三栗の府営住宅で

す。私が大工の職長で行かせてもらっていました。現松尾工部部長が現場の所長で赴任されていました。真夏だったので、高層階の作業場へ、階段で材料を持って上がるなどしなくてはならず、ある日は熱中症で倒れそうになり、現場の詰め所で休ませてもらうことになりました。扇風機に当たって横になっていると、松尾所長が「大丈夫か」と声をかけながら介抱して下さい嬉しかったです。

当社に共感をお持ちの点は

ございますか

昔は、派手なものが目立っていたり脚光を浴びていましたが、今の時代は実直な人や企業が脚光を浴びています。そういう実直なイメージが、森長さんに沢山あります。自身は、それが少ないのですが共感しています(笑)。そして見習おうとしています。

そして昔は、私たち職方も結構威張ってられる時代がありました。しかし現在は、森長さんもそうであるように、私たちにもサービスマンの要素が入ってきています。最近では職人たちによく言っています。「我々は、ちよとはサービスマンやから、なんぼいい仕事しても、嫌われたらアカンで。」ということ。そういう意味でも森長さんと

歩調を合わせて私たちも方向転換を図ってきたことになりました。森長社長が、そのような意思を持たれて、それが少しずつ伝わってきていると思います。変わっていく過程ではもちろん摩擦もあるのですが、いつかそれが当たり前になるものですね。例えば、現場の清掃活動も「なんでこんな掃除ばかりしないとかあかんねん。」と言っていたが、今では掃除するのが当たり前になっていますね。

今後の当社への要望・期待

森長さんのお付き合いに安心していきますので、今後も私どもを見捨てないでほしいな(笑)と思います。

ただ、強いて言えば、仲良くなりすぎて居心地が良いから、締めるべきところは締めないとかあかん、とは思っています。



当社との思い出や記憶に残っている現場は

数十年前の話になります。その年の、森球会のゴルフコンペを欠席させていただいたのですが後日、前社長(前会長)が私が担当している現場に来られた時に、三宅さん、今回ゴルフ来てなかったな。君がいないと寂しいやないかあ。とお声を掛けていただいたんです。まさかそんな言葉を掛けていただけだと思っていなかったのですが、その時はお返しする言葉も見つからなかったのですが、後で嬉しさがこみ上げてきました。前社長(前会長)からそういうお言葉をいただいたのは、今でも私の糧というか原動力になっている良い思い出です。

当社に残っている現場が

印象に残っている現場があります。それは、守口市のわかすぎ園です。工期的にも厳しい現場でしたが、検査前に現社長が自ら、夜にお手伝いに来られてローラーで防水を塗っていただいたり亡くなられた松尾相談役が、夜にモルタルをこねたりしているお姿が今でも印象に残っています。

また、最近では、昨年竣工された森長さんの新社屋のコーキングをさせていただいたのですが実は旧本社のコーキングは先代の父がコーキングをさせていただいているのです。長年に渡り良いお付き合いをさせ

場が終わってからその足で会社に訪ねることがしばしばありました。当時の旧本社の三階で、当時工事部長をされていた松尾さん達と、夜遅くなるまで打合せをしたことを覚えています。

今後の当社への要望・期待

期待や要望ではないのですが、森長さんも四代目の寛さんが入社されてまだしばらくは先でしょうが、いずれバトンタッチされると思



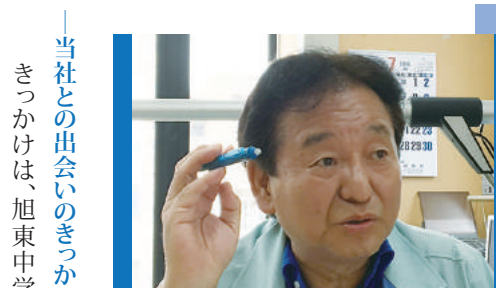
当社との出会いのきっかけ

出合いの時期は、創業された初代森長社長が居られ、二代目森長社長が専務職の頃からの付き合いだと思っております。私自身はその後、父の後を継いで今



三宅シーリング防水
社長 三宅 孝宏 様
(防水工事業)

までお付き合いさせていただいて



松本工業株式会社
社長 近越 弘幸 様
(機械設備業)

当社との出会いのきっかけ

きっかけは、旭東中学校と聞いています。私の父(会長)からのお付き合いになるのですが、かれこれ六十数年になります。

当時、森長さんが旭東中学校の工事をされていて工事中に水漏れがあり、出入り業者である当社が、水漏れの工事をさせていただきました。それか最初のお付き合いです。

亡くなられた森長さんの二代目の社長とうちの会長(父)が同い年のよしみもあつてか、よく仕事をいただきました。

当時から森長さんは地元で強くて、生江の市営住宅とか官公庁の仕事でもよく一緒に一緒にさせていただきました。

当社との思い出や記憶に残っている現場は

私が、また三十代前半の頃は、現

ていただいているのを改めて感じる事が出来た現場であり仕事でした。

当社に共感をお持ちの点は

ございますか

ビジネス的にはもちろん厳しいところもありますが(笑)、やはり皆さん優しく誠実な対応をされている点です。現場でも職人さんの立場で考えていただいているのが伝わります。たまに押しの弱さを感じるところもありますが、それも含めて共感できる点です(笑)。

今後の当社への要望・期待

今後も、森長さんが目指されているストックビジネスを確立されて、今まで同様毎年仕事量が安定している事を期待しています。そして、当社とも変わらないお付き合いをさせていただけることを期待しております。

